令和３年度 北海道東川高等学校の教育【グランドデザイン】

校訓　美風慣行　自律創造

良い気風、良い慣わし（美風）を実践し、生活そのもの（慣行）とする。自分でやり抜く（自律）気がまえを持ち、新しい発想、豊かな創造で、社会に貢献する人間となる。

学校教育目標

○他人の気持ちや考えを理解し、適切に行動する人材の育成　【美風】
○自ら目標を定め、その達成に向け主体的に努力する人材の育成【自律】
○互いに高め合い、協働して社会に貢献する人材の育成　【創造】

スクール・ミッション

充実した教育活動の展開	地域との協働	東川 mind の育成
○個々の目標に向けた努力を支え、楽しく充実した学校生活の場となり魅力ある教育活動を展開している学校	○東川町の支援を最大限に活用し 21 世紀型能力を育成、進路希望の実現を果たし、地域愛や地域社会へ貢献する人材を育成する学校	○生徒が東川 mind **★福祉 mind** **★Glocal mind** **★Challenge mind** を持ち、互いを高め合っている学校

5 年間を見通した中期教育計画

1　校訓・教育目標・東川 mind の浸透と実践
2　21 世紀型能力・主体性の育成
3　基礎学力向上・探究学習による学習意欲向上と思考力の養成
4　周囲の様々な人との交流推進と他を認め協働する社会性の育成
5　将来を見据え、協働し社会貢献を目指すキャリア教育の実践
6　積極的に地域と関わる人材の育成
7　自他の命・安全を尊重する精神の育成
8　地域での探究活動、地域人材活用で、地域の期待に応える学校
9　教職員の自己研鑽、自覚、協働による信頼される学校

育成を目指す資質・能力

○東川 mind
★福祉 mind
【至誠心、受容力、共感力】
★Glocal mind
【社会性、協働性、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ力】
★Challenge mind
【主体性、行動力、創造力】

学　校　経　営　方　針

◎学校の特色を明確にし、生徒一人ひとりの個性を生かす、創意あふれる教育実践を推進する。
(1) 地域の理解や協力を得、地域を活用した探究活動を計画し、地域に開かれた学校づくりを推進する。
(2) 校訓や学校教育目標、東川 mind の浸透を図り、一人ひとりの可能性を高める実践を推進する。
(3) 教職員の連携・協働・共有、分担意識の高揚により、ワークライフバランスの向上を図る。

重　点　目　標

学習指導	基礎学力の向上と 21 世紀型能力の育成、地域の教育資源を生かした探究活動の計画
生徒指導	東川 mind（福祉 mind, Glocal mind, Challenge mind）の理解・醸成による豊かな心や思いやりの心、社会性や多様性を尊重する豊かな人間性、自主自律の精神の育成
進路指導	町の支援を生かし、地域貢献に結びつくキャリア教育の構築
保健安全指導	健康や安全、命の大切さに関する意識の高揚
学校運営	地域との連携による効果的な教育活動の推進、理解され信頼される学校づくり、CS の活用
組織運営	ミッション・教育目標・経営方針等の共通理解による協働体制の構築 連携・協働・共有、分担意識の高揚によるワークライフバランスの向上
教員の資質向上	基礎基本を重視し、探究心を引き出す授業の推進